

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	大阪歯科学院専門学校
設置者名	一般社団法人 歯英会

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
歯科衛生士専門課程	歯科衛生士学科	夜・通信	2,658 時間	240 時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

歯科衛生士専門課程 歯科衛生士学科 <a href="http://www.odic.ac.jp/course/curriculum">http://www.odic.ac.jp/course/curriculum</a>
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名 なし (困難である理由)
---------------------

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	大阪歯科学院専門学校
設置者名	一般社団法人 歯英会

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	一般社団法人歯英会理事会
役割	この法人は、歯科医療従事者の育成に関する事業を行い、歯科医療に寄与することを目的とする。その目的を達成するため、歯科衛生士を養成する学校の設置及び管理運営（業務執行の決定、監督等）を行う。 理事会では、上記の運営を遂行するための協議を行っている。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
(一社) 歯英会 理事	2019. 04. 01～ 2021. 03. 31	上野医院 院長
(一社) 歯英会 理事	2019. 04. 01～ 2021. 03. 31	京都医療技術専門学校 非常勤講師
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	大阪歯科学院専門学校
設置者名	一般社団法人 歯英会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p> <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)                  教務会においてシラバス作成会議を開催し、各教科の重点課題について協議を行う。教務主任及び教科担当者は上記の重点課題を踏まえた上でシラバスを作成し、年間授業計画案を作成する。                  新入生には入学後のオリエンテーションにて説明し、在校生には年度の始業日に説明している。</p>	
授業計画書の公表方法	「シラバス(刊行物)」第1学年・第2学年・第3学年「年間授業時間割(刊行物)」 「月別時間割(刊行物)」による公表(事務所内にて閲覧可、請求により郵送)
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)                  単位の認定は、単位認定試験及び実習試験、ならびに平素の成績により行っている。また、歯科衛生士養成所指定規則別表の備考に定める大学、高等専門学校、養成施設に存学していた者に係る単位の認定については、本人からの申請に基づき、個々の学修内容を評価し、本校における教育内容に該当すると認められる場合には、総取得単位数の2分の1を超えない範囲で本校における履修に替えている。                  1単位の授業時間数は、講義及び演習については15時間から30時間、実習及び実技については30時間から45時間の範囲で定めている。臨地実習については、1単位を45時間の実習をもって構成している。                  試験の方法は、授業を行った全科目並びに実習について、毎学期の終わりに行い、その成績評価は、優80点以上 良70点以上 可60点以上 不可59点以下として、優、良、可は合格、不可は不合格としている。単位認定試験及び実習試験の成績に不合格の学科目がある者に対しては、再試験を行っている。但し、各学科目の授業時間数の3分の1以上欠席した者及び所定の学費を完納しない者は、試験を受けることができない。</p> <p>上記の学則等により、単位授与または履修認定の厳格かつ適正な実施を行っている。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)          全科目の試験点数の総合計点により成績順位を設け、総合計点の平均点及び成績下位者(下位1/4者)を把握している。          また、出席及び欠席等も一覧表に纏めて把握している。          学年度末には、学生本人及び保護者に成績表を送付し、全科目の成績、取得単位数、総合計点、成績順位、出席すべき日数、欠席日数等を記載連絡している。</p>	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>「学則(刊行物)」による公表(事務所内にて閲覧可、請求により郵送)  <a href="http://dl2.dl.sua.jp/dl/21696-11a74a0893b9735513df085f01ea329e">http://dl2.dl.sua.jp/dl/21696-11a74a0893b9735513df085f01ea329e</a></p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)          進級及び卒業の認定は、単位認定試験の成績、出席状況ならびに平素の成績について評価の上、教務会の議を経て学校長が行う。          第1学年において履修すべき単位のうち、4単位を未取得の者は留年とする。第2学年において履修すべき単位のうち、3単位を未取得の者及び第1学年と第2学年において履修すべき単位のうち、通算して4単位を未取得の者は留年とする。第3学年において履修すべき総単位のうち、1単位でも未取得の単位があるものは留年とする。          上記所定の課程を修了したと認められた者には卒業を認定する。</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>「学則(刊行物)」による公表(事務所内にて閲覧可、請求により郵送)  <a href="http://dl2.dl.sua.jp/dl/21696-11a74a0893b9735513df085f01ea329e">http://dl2.dl.sua.jp/dl/21696-11a74a0893b9735513df085f01ea329e</a></p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	大阪歯科学院専門学校
設置者名	一般社団法人 歯英会

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	「一般社団法人歯英会 決算書類（刊行物）」による公表（事務所内にて閲覧可、請求により郵送）
収支計算書又は損益計算書	同 上
財産目録	同 上
事業報告書	同 上
監事による監査報告（書）	同 上

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		歯科衛生士専門課程	歯科衛生士学科	平成6年文部科学省告示第84号			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2,658 <del>単位時間</del> /単位	1,263 単位時間/単位		1,395 単位時間/単位	2,658 単位時間/単位	
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
150人	170人	0人	7人	43人	50人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）「シラバス」第1学年・第2学年・第3学年（刊行物）</p> <p>「年間授業時間割」「月別時間割表」（刊行物）</p> <p>教務会においてシラバス作成会議を開催し、各教科の重点課題について協議を行う。教務主任及び教科担当者は上記の重点課題を踏まえた上でシラバスを作成し、年間授業計画案を作成する。</p> <p>新入生には入学後のオリエンテーションにて説明し、在校生には年度の始業日に説明している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）「学則」刊行物</p> <p><a href="http://dl1.dl.sua.jp/dl/21696-11a74a0893b9735513df085f01ea329e">http://dl1.dl.sua.jp/dl/21696-11a74a0893b9735513df085f01ea329e</a></p> <p>（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要）</p> <p>単位の認定は、単位認定試験及び実習試験、ならびに平素の成績により行っている。また、歯科衛生士養成所指定規則別表の備考に定める大学、高等専門学校、養成施設に存学していた者に係る単位の認定については、本人からの申請に基づき、個々の学修内容を評価し、本校における教育内容に該当すると認められる場合には、総取得単位数の2分の1を超えない範囲で本校における履修に替えている。</p> <p>1単位の授業時間数は、講義及び演習については15時間から30時間、実習及び実技につ</p>

いては 30 時間から 45 時間の範囲で定めている。臨地実習については、1 単位を 45 時間の実習をもって構成している。

試験の方法は、授業を行った全科目並びに実習について、毎学期の終わりに行き、その成績評価は、優 80 点以上 良 70 点以上 可 60 点以上 不可 59 点以下として、優、良、可は合格、不可は不合格としている。単位認定試験及び実習試験の成績に不合格の学科目がある者に対しては、再試験を行っている。但し、各学科目の授業時間数の 3 分の 1 以上欠席した者及び所定の学費を完納しない者は、試験を受けることができない。

上記の学則等により、単位授与または履修認定の厳格かつ適正な実施を行っている。

#### 卒業・進級の認定基準

(概要) 「学則」刊行物

<http://dl1.dl.sua.jp/dl/21696-11a74a0893b9735513df085f01ea329e>

進級及び卒業の認定は、単位認定試験の成績、出席状況ならびに平素の成績について評定の上、教務会の議を経て学校長が行う。

第 1 学年において履修すべき単位のうち、4 単位を未取得の者は留年とする。第 2 学年において履修すべき単位のうち、3 単位を未取得の者及び第 1 学年と第 2 学年において履修すべき単位のうち、通算して 4 単位を未取得の者は留年とする。第 3 学年において履修すべき総単位のうち、1 単位でも未取得の単位があるものは留年とする。

上記所定の課程を修了したと認めた者には卒業を認定する。

#### 学修支援等

(概要) クラス担任制、個別面談、三者懇談等を行い、きめ細やかな学習支援を行っている。

#### 卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)

卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
55 人 (100%)	0 人 ( 0%)	55 人 ( 100%)	0 人 ( 0%)
(主な就職、業界等) 歯科医院、病院、歯科関連企業			
(就職指導内容) クラス担任は、個別面談にて学生の希望を把握し、個々の学生に適した就職ができるよう、きめ細やかな指導を行っている。			
(主な学修成果 (資格・検定等) ) 歯科衛生士国家試験 96.4%			
(備考) (任意記載事項)			

#### 中途退学の現状

年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
177 人	6 人	3.4%

(中途退学の主な理由)

進路変更 5 名、家庭の事情 1 名

(中退防止・中退者支援のための取組)

学生のさまざまな悩みに対応する為にクラス担任制及び相談窓口を設け、個人面談・三者面談等を行っている。

また、学生の出席状況、成績等を把握し、学生に働きかけている。

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
歯科衛生士学科	200,000 円	550,000 円	250,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 「2018年度 自己点検・自己評価」 (刊行物) 請求にて郵送		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校関係者評価において、自己評価結果の客観性、透明性を高め、学校運営の改善を図る。 学校長 1 名、理事 1 名、卒業生 1 名、幹事 1 名		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
大阪歯科学院専門学校	2019.04.01 ～ 2020.03.31	学校長
大阪歯科学院専門学校	2019.04.01 ～ 2020.03.31	理事
井関税理士事務所	2019.04.01 ～ 2020.03.31	監事
大阪歯科学院専門学校 同窓会	2019.04.01 ～ 2020.03.31	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 「2018年度 学校関係者評価」 請求にて郵送		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="http://www.odic.ac.jp/">http://www.odic.ac.jp/</a>
--